



新本っ子

校長室だより 1月号①

令和7年度 No. 14

総社市立新本小学校

児童の様子はこちらから→



新しい年が始まり、学校にも子供たちの声が響いています。旧年中は何かとお世話になりました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

冬休み中の行事



1月3日、本庄国司神社で、5年生が「霜月祭」に参加させていただきました。保護者の皆様にもご協力をいただき、大変ありがとうございました。

子供たちは神妙な面持ちで本殿に入り、拝礼したりお供え物を運んだりしました。今年も、保存会長様はじめ多くの方々のお力添えによりたくさんの体験ができました。3学期にはまとめの活動に入ります。下級生に一連の赤米体験について伝えたり、来年の赤米子ども交流で、鹿児島や長崎の小学生に新本の赤米について具体的に語れたりするよう、準備をする予定です。

同じ日、新庄国司神社では伝統の「かけり餅」が行われました。代表児童が紅白の餅を肩に、急な階段を含む道のを走って地域を巡りました。

昨年までに走った人も含め、多くの人々の大歓声に迎えられて、大役を果たした2人の表情には、疲れの中にも安堵の色がありました。



職員室では同僚性を高める校内研修や、市のこども課の方による「子ども虐待 SOS サポーター研修」を行いました。左はサポーター研修の様様です。子どもたちが安心して過ごすための『見守り』と温かい『声かけ』が大切であると学びました。

【保護者の皆様へ お知らせ】

先日は名札についてのアンケートにお答えいただき、ありがとうございました。アンケートの結果、紙製の名札（140円）に賛成の声が多く集まりましたので、当面そのようにいたします。学年の書き換えなど、中の紙だけが必要な場合は、代金は不要です。

※同時に伺った『PTA組織について』の結果は、後日お知らせします。